

(1) 1. 地質調査業務 業務名 :

		(担当監督員)		
考査項目	細別	業務評定 担当技術者 技術管理者		
実施能力の評価 実施能力項目	評価対象と 実施体制と 執行計画 選択 判定	a	a'	
		<input type="checkbox"/> 1 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。	-	b
		<input type="checkbox"/> 2 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。	2.5	b'
		<input type="checkbox"/> 3 技術管理者は、契約図書等に基づき、業務の成績に貢献している。	-	c
		<input type="checkbox"/> 4 担当技術者は、設計図書等に基づき、適正に業務を実施している。	0	d
		<input type="checkbox"/> 5 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成績に貢献している。		-2.5
		<input type="checkbox"/> 6 業務の実施方針における実施方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るために的確な手順、手法である。		e
		<input type="checkbox"/> 7 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。		-5
		<input type="checkbox"/> 8 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。		
		<input type="checkbox"/> 9 その他	理由 :	〔対象 : 技術管理者、担当技術者〕

●評定は1~3のうち

- 評価値が90%以上 a
- 評価値が70%以上90%未満 b
- 評価値が70%未満 c

① 「評価対象項目」のうち、「選択」のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。
 ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)と評価対象項目数()
 ③ 評価値(%) = 評価対象項目数() / 評価対象項目数()

(1) 1. 地質調査業務 業務名：

実施状況の評価	細別	業務評定					(担当監督員)
		担当技術者	a	a'	b	b'	
選択 判定	評価対象項目 執行管理	<input type="checkbox"/> 1 業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。	-	2.5	-	0	<input type="checkbox"/> 執行管理について、監督員が文書で改善指示を行った。
		<input type="checkbox"/> 2 契約締結後すみやかに業務に着手している。	-	-	-	-2.5	<input type="checkbox"/> 執行管理について、監督員が文書で改善指示を行った。
		<input type="checkbox"/> 3 テクリスへの登録申請を監督員の確認を受けて上ですみやかに行っている。	-	-	-	-5	<input type="checkbox"/> 執行管理について、監督員が文書で改善指示を行った。
		<input type="checkbox"/> 4 監督員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 5 監督員の指示事項に迅速に対応している。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 6 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 7 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 8 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 9 業務計画書の業務工程（表）は、クリティカルポイントが明確にされている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 10 業務の進捗を図るための工夫がなされている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 11 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 12 貸与された図書及び関係資料は、必要がなくなった場合にただちに返却されている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 13 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生がないように適切な対応を行っている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 14 第三者の土地への立ち入りにあたって交付を受けた身分証明書は、立入完了後10日以内に返却されている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 15 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 16 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 17 設計図書に基づき、適切な時期に履行状況報告が提出されている。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 18 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を監督員に提出している。	-	-	-	-	
		<input type="checkbox"/> 19 その他	<input type="checkbox"/> 理由 :				

(対象 : 技術管理者、担当技術者)

●評定は1~19のうち

評価値が90%以上 a
評価値が70%以上90%未満 b
評価値が70%未満 c

① 「評価対象項目」のうち、「選択」のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。
 ② 必須項目と選択項目を母数として計算した比率(%)
 ③ 評価値(%) = 評価対象項目数() / 評価対象項目数()

(1) 1. 地質調査業務 業務名 :

実施状況の評価		(担当監督員)															
考査項目	細別	業務評定 担当技術者 技術管理者		a		a'		b		b'		c		d		e	
		10		-		5		-		0		-		-5		-10	
評価対象項目 選択 判定	照査技術者	a		a'		b		b'		c		d		e		e	
		28		-		14		-		0		-		-14		-28	
<p>評価対象項目 選択 判定</p> <p>□ 1 業務の実施にあたり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適切に実施している。使用にあたっては、事前に監督員の確認を得ている。</p> <p>□ 2 業務の実施にあたり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたっては、事前に監督員の確認を得ている。</p> <p>□ 3 技術基準等がない項目の取扱いが具体的に記述されている。</p> <p>□ 4 業務の実施にあたり、調査地点の確認を行い、業務実施に必要な現地の状況を把握している。調査地点の確認に際しては、調査対象項目を整理し、監督員の承諾を得ている。</p> <p>□ 5 資料の提出時に、転記・計算ミスがなく内容のチェックを行っている。</p> <p>□ 6 過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。</p> <p>□ 7 照査計画において、発注者から指摘がなかった。</p> <p>□ 8 技術管理者が業務実施に必要な情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。</p> <p>□ 9 實施方針や方法が適切であるかの照査が適正に行われている。</p> <p>□ 10 調査の正確性、適切性に着目し照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。</p> <p>□ 11 照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後は提案がされている。</p> <p>□ 12 履行段階において、状況に応じた適切な対応を行った。もしくは提案がされている。</p> <p>□ 13 資料収集の実施に際し、資料や設計図書に示す事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、監督員の承諾を得て実施している。</p> <p>□ 14 その他</p>																	
<p>理由 : _____</p> <p>●評定は1~14のうち 評価値が90%以上 a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満 c</p> <p>(対象 : 技術管理者、担当技術者)</p>																	

① 「評価対象項目」のうち、「選択」のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。
 ② 必須項目と選択項目を母数として計算した比率(%)
 ③ 評価値(%) = 評価項目数() / 評価対象項目数() × 100%

(1) 1. 地質調査業務名 :		(担当監督員)								
考査項目	細別	業務評定		a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	創意工夫	担当技術者 技術管理者		4	3	2	1	0	-	-
選択 判定	<p>□ □ 1 当該業務の特性を考慮しつつ、新たなもの、あるいは調査・解析等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p>□ □ 2 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p>□ □ 3 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p>□ □ 4 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、分かりやすく、説明しやすい。</p> <p>□ □ 5 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。</p>									
評価対象項目	具体記述									
選択 判定	<p>□ □ 1 当該業務の特性を考慮しつつ、新たなもの、あるいは調査・解析等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p>□ □ 2 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p>□ □ 3 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p>□ □ 4 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、分かりやすく、説明しやすい。</p> <p>□ □ 5 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。</p>									
●評価点										

* 業務評定、技術管理者、担当技術者の評価に反映。

●判断基準

上記の項目のレ点の数により、4点(a)、3点(a')、2点(b)、1点(b')、0点(c)で評価する。
 ※ただし、特段の評価ができる場合は、レ点の数にこらわれず、評価する内容を総合的に判断して評価する。
 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は4点(a)の加算評価も可)

(1) 1. 地質調査業務 業務名 :

検査項目	細別	業務評定		a'	b	b'	c	d	e			
		担当技術者	技術管理者									
説明調整能の 評価	説明調整 能力	評価対象項目		① 「評価対象項目」のうち、(選択) のチェック欄があるものは、選択項目として該項目とし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ② 必須項目と選択項目を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価対象項目数() / 評価対象項目数()								
		選択 判定										
		<input type="checkbox"/> 1 業務の作業効率、精度を向上させる提案が自主に行なわれた。 <input type="checkbox"/> 2 業務の遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告された。 <input type="checkbox"/> 3 疑義に対する質問や提問等が適切に行なわれた。										
		<input type="checkbox"/> 4 説明内容が事前に十分整理されたり、打合せも円滑に行なわれた。 <input type="checkbox"/> 5 打合せ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。 <input type="checkbox"/> 6 地質・土質調査業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行なっている。										
		<input type="checkbox"/> 7 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。 <input type="checkbox"/> 8 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が運営なく報告されている。										
		<input type="checkbox"/> 9 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。 <input type="checkbox"/> 10 車両の運転・駐車にあたって地元住民に配慮し、苦情等がなかった。										
		<input type="checkbox"/> 11 その他			理由 : <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">(対象 : 技術管理者、担当技術者)</div>							
		● 評定は1~11のうち										
		評価値が90%以上 a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満 c										

(1) 1. 地質調査業務 業務名 :

検査項目	細別	業務評定 担当技術者 技術管理者		a	a'	b	b'	c	d	e	
結果の評価	成果物の品質	照査技術者		10	-	5	-	0	-5	-10	
				a	a'	b	b'	c	d	e	
		評価対象項目		12	-	6	-	0	-6	-12	
選択	判定	<p>□ 1 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項が漏れなくとりまとめられている。</p> <p>□ 2 調査地点の確認の結果が、写真や図面により的確に整理されている。</p> <p>□ 3 写真管理が適切に行われ、状況が容易に把握できる。</p> <p>□ 4 調査結果のとりまとめにおいて、ミスがなかった。</p> <p>□ 5 調査結果がわかりやすく整理され、工夫が見られる。</p> <p>□ 6 多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し、必要な作業（業務）成果が得られた。</p> <p>□ 7 業務報告書は、業務全般の内容とそのポイントが的確に解説されたりまとめられている。</p> <p>□ 8 その他</p>									
	理由 :	<p>●評定は1~8のうち</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が70%以上90%未満 b</p> <p>評価値が70%未満 c</p>									
(対象 : 技術管理者、担当技術者)											

① 「評価対象項目」のうち、「選択」のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。

② 必須項目と選択項目を合計して計算した比率 (%) / 評価対象項目数 ()

③ 評価値 (%) = 評価項目数 () / 評価対象項目数 ()

(1) 1. 地質調査業務 業務名 :						
検査項目	細別	業務評定				(総括監督員)
実施能力の評価	実施体制と 執行計画	技術管理者				
		評価対象項目				
		選択 判定				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 技術管理者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2 技術管理者は、関連のある業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6 その他		
		理由 : []				
●評価点 []						
* 業務評定、技術管理者の評価に反映。						
●判断基準						
上記該当項目を総合的に判断して、10点(a)、7.5点(a')、5点(b)、2.5点(b')、0点(c)、-5点(d)、-10点(e)で評価する。						
※総括監督員は、担当監督員の意見を参考に、受注業務全体を視野に入れた総括的な評価を行う。						
(業務履行過程での日々の対応の評価は担当監督員が実施)						
※評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。						
(例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は10点(a)評価も可)						
※業務執行上の過失として担当監督員(検査員)細別評価項目において-5点(d)または-10点(e)評価があつた場合、-5点(d)評価以下とし「その他」に理由を記載すること。						

(1) 1. 地質調査業務 業務名 :

実施状況の評価		業務評定 技術管理者		業務評定 担当技術者		業務評定 担当技術者		業務評定 担当技術者		業務評定 担当技術者	
考査項目	細別	a	a'	15	10	7.5	0	c	d	e	
		20							-	-	
		a	a'	b	b'	c	d			e	
		25	19	12.5	7	0	-			-	
評価対象項目											
選択 判定											
<input type="checkbox"/> 1 現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が評価できる。 <input type="checkbox"/> 2 都市部等の作業環境、社会条件等への対応が評価できる。 <input type="checkbox"/> 3 蔓延する自然、地盤条件への対応が評価できる。 <input type="checkbox"/> 4 業務の特殊性への対応が評価できる。 <input type="checkbox"/> 5 関連する事業、工事に配慮する必要があり、その対応が評価できる。 <input type="checkbox"/> 6 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、評価できる。 <input type="checkbox"/> 7 その他 [理由 :]											
<p style="text-align: right;">●評価点</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>											
<p>* 業務評定、技術管理者の評価面に反映。</p> <p>* 担当技術者の評価面に反映。</p>											
<p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば業務評定、技術管理者は7.5点(b')、担当技術者は7点(b')評価以上とする。</p> <p>業務評定、技術管理者は20点(a)、15点(a')、10点(b)、7.5点(b')、0点(c)で評価する。</p> <p>担当技術者は25点(a)、19点(a')、12.5点(b)、7点(b')、0点(c)で評価する。</p>											

（1）1. 地質調査業務 業務名：		(総括監督員)														
考査項目	細別	業務評定 技術管理者			b b'			c c'		d d'	e e'					
取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	<input type="checkbox"/> 1 業務遂行において不必要な点が生じた場合など、間合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど評価できるものがあった。		<input type="checkbox"/> 2 業務遂行段階において有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して評価できるものがあった。		<input type="checkbox"/> 3 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり評価できるものがあった。		<input type="checkbox"/> 4 地域への貢献等に関して、評価できるものがあった。		<input type="checkbox"/> 5 その他						
	評価対象項目															
選択 判定																
●評価点																
理由 :																
●評価点																
* 業務評定、技術管理者の評価に反映。																
●判断基準																
上記該当項目を総合的に判断して、業務評定、技術評定、技術管理者は10点(a)、7.5点(a')、5点(b)、2.5点(b')、0点(c)で評価する。 担当技術者は15点(a)、12点(a')、7.5点(b)、4点(b')、0点(c)で評価する。 ※総括監督員は、担当監督員の意見を参考に差注業務全体を視野に入れた総括的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は担当監督員が実施) ※評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにこだわらず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は業務評定、技術管理者は10点(a)、担当技術者は15点(a)評価も可)																

(検査員)										
(1) 1. 地質調査業務 業務名 :										
検査項目		細別		業務評定		a		b		
実施状況の評価	技術者	品質管理	技術者	10	-	5	-	0	-5	
	担当技術者		a	a	b	b	c	d	e	-10
	照査技術者		20	-	10	-	0	-10	-20	
評価対象項目 選択 判定										
<p>1 設計図書の内容を十分に理解し、業務に反映している。</p> <p>□ 2 照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定めた業務計画書に記載している。</p> <p>□ 3 照査技術者は、業務期間をとおして業務の節目においてその成果の確認を行うとともに、自身による照査を行っている。</p> <p>□ 4 照査技術者は、業務完了に伴つて照査結果を照査報告書としてとりまとめ、照査技術者の署名捺印の上、技術管理者に提出している。</p> <p>□ 5 品質確保のための社内検査体制が確立され、その体制で検査を行ったことが確認できる。</p> <p>□ 6 「業務計画書」において成果物の品質を確保する記述があり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。</p> <p>□ 7 品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。</p> <p>□ 8 業務遂行にあたり、チェックシート等を作成し、作業中のミス防止の実施に努めている。</p> <p>□ 9 その他</p>										
理由 :										
<p>● 評定は1~9のうち</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が70%以上=90%未満 b</p> <p>評価値が70%未満 c</p>										
(対象 : 技術管理者、担当技術者)										
<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択) のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率 (%) / 評価対象項目数 (%)</p> <p>③ 評価値 (%) = 該当項目数 (%) / 評価対象項目数 (%)</p>										

(1) 1. 地質調査業務 業務名 :

検査項目		細別	業務評定					(検査員)				
結果の評価 結果物の品質	業務評定担当技術者 技術管理者	a	a'	b	b'	c	d	e				
	照査技術者	20	-	10	-	0	-10	-20				
		a'	b	b'	c	d	e					
		28	-	14	-	0	-14	-28				
	評価対象項目 選択 判定	<input type="checkbox"/> 1 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。 <input type="checkbox"/> 2 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすく整理されている。 <input type="checkbox"/> 3 設計業務への引き継ぎ事項、技術的ポイントが整理されている。 <input type="checkbox"/> 4 調査地点の確認より判明した対応が必要な事項についての対策が記載されている。 <input type="checkbox"/> 5 作業（業務）遂行設備での指示事項が漏れなく整理されている。 <input type="checkbox"/> 6 必要書類等が整備されていた。 <input type="checkbox"/> 7 黒字・脱漏、記載ミスなどがない。 <input type="checkbox"/> 8 理解しやすい文章表現などが多く、わかりやすい成果となっている。 <input type="checkbox"/> 9 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい成果となっている。 <input type="checkbox"/> 10 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。 <input type="checkbox"/> 11 成果物に引用されている図表、写真等は著作権に配慮されたものとなっている。 <input type="checkbox"/> 12 成果物のチェック方法に工夫が見られた。 <input type="checkbox"/> 13 成果物は、独自に設定した社内基準を満足し、調査精度の向上に繋がったものである。 <input type="checkbox"/> 14 その他										
		理由 :										
		● 評定は1~14のうち 評価値が90%以上 a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満 c										
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ① 「評価対象項目」のうち、(選択) のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%) / 評価対象項目数 () ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () </div>										